

ソシオネクスト社員が IEC-APC 議長賞を受賞

[横浜発、2017年6月12日] 株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) の社員はこのたび、長年にわたる半導体デバイスの信頼性に関する国際標準策定への貢献により、2017年度の「IEC-APC (IEC活動推進会議) 議長賞」を受賞しました。

IEC-APC は、電気・電子分野の国際標準機関である IEC (国際電気標準会議) への日本の貢献と産業界の意見反映を目的に 1991年に設立されたもので、IEC において顕著な貢献をした個人またはグループを毎年表彰しています。

(IEC-APC について: <http://www.iecapc.jp/>)

受賞者: 松山 英也 (株式会社ソシオネクスト 品質保証統括部 信頼性保証部 エキスパート)

IEC において、半導体デバイスのウェハーレベルでの信頼性評価基準を策定するワーキンググループ「TC47 WG5」のプロジェクトリーダーを長年務め、活動を牽引しました。近年では、銅配線のストレスマイグレーションを始めとするさまざまな故障のメカニズム解明と、それらに基づく信頼性評価基準の策定を主導し、自動車向けや通信機器向けなど高い信頼性が要求されるデバイスの品質の向上とともに、故障発生時の設計・製造の責任の所在の明確化にも大きく貢献しました。これらの成果により、当社を始めとするファブレス半導体メーカーが安心してファウンドリーに製造を委託できる環境の整備に貢献したことが認められ、今回の受賞につながりました。



松山 英也 (ソシオネクスト 品質保証統括部)



2017年度議長賞 贈呈式の様子 (写真提供: IEC-APC)

【報道関係者お問い合わせ先】

株式会社ソシオネクスト 経営企画室

電話: 045-568-1006

お問い合わせフォーム: <http://socionext.com/jp/contact/>

ソシオネクストについて

株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) は、SoC (System-on-Chip) の設計・開発および販売を事業とする新しい企業です。映像・イメージング、ネットワークおよびコンピューティング分野における世界トップレベルの技術を核に、今日のさまざまなアプリケーションの進化を支えます。長年培った技術力と経験、さらに豊富な IP ラインナップをベースに卓越したソリューションを提供し、人々の豊かな体験 = better quality of experience の実現に貢献します。2015年に設立された株式会社ソシオネクストは横浜市に本社を置き、日本国内、アジア、米国およびヨーロッパの各拠点において製品開発および販売活動をグローバルに展開しています。詳しくは socionext.com/jp をご覧ください。

記載されている会社名、製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。プレスリリースに記載された内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。